

Taisei Girls' High School

5 C V 2015 vol. 47 October



Say!



中学生体験学習

インタビュー

Taisei Girls' Intervie



大成オリジナルの授業「キャリアデザイン」



入試説明会

期日:10/24(土)・31(土)・11/7(土) 時間:いずれも14:00~15:30 (予約不要)

場所:大成女子高校

大成の学科・コースについての説明、入試のシステムや奨学生制度のご案内、在校生によるガイダンス、 制服試着など、詳しい情報満載です。

2016年度 入学試験予定

普通科 200 名/家政科 40 名/看護科 40 名

● 推薦入試(単願制)

募集人数 普通科100名/家政科20名/看護科28名 試験日 2016年1月9日(土)

一般入試···面接·基礎学力試験(国·数·英、 マークシート方式)/特技推薦…面接

● 5 教科記述式一般入試(併願制)

募集人数 普通科 募集定員內/家政科 募集定員內/ 看護科 募集定員內

試験日 2016年1月15日(金)

5教科学力試験(英·国·数·社·理、記述式) 試験内容 ※県立高校と同一形式・時間で行います。 英語はリスニングを含みます。

3 教科マーク式一般入試(併願制)

募集人数 普通科 募集定員內/家政科 募集定員內/ 看護科 募集定員內

試験日 2016年1月21日(木)

試験内容 3教科学力試験(国・数・英マークシート方式)

※詳細は募集要項をご覧ください。

「複数学科同時受験制度」がはじまります

5教科記述式・3教科マーク式一般入試のそれぞれで、複数学科同 時受験制度を導入します。1回の受験で最大3学科に出願すること が可能です。希望された方を対象に、普通科・家政科・看護科のそ れぞれについて判定を行います。

「私立大成専願制度」を利用できます

普通科・家政科の一般入試において、県立高校志願者を対象に私立 大成専願制度が利用できます。私立は大成のみを受験する場合、合 格基準、奨学生採用基準を優遇して審査します。

3 2回の一般入試を実施します

5教科記述式一般入試と3教科マーク式一般入試の、2回の一般入 試を実施します。どちらか1回の受験でも、両方の一般入試を受験し ても、受験料は同じ 18,000 円です。

大成の入試で県立高校合格の目安がわかります

5教科記述式一般入試は、県立高校学力検査と同形式、同レベルの 出題です。合格者には、県立高校志望校2校の合格の目安を提供し ます。県立入試の本番前の、自分の力を知ることができます。

5教科一般入試でも看護科が受験できます

これまで普通科・家政科のみで行っていた5教科記述式一般入試 を、看護科でも実施します。これに合わせ、一般入試での面接試験を なくします(推薦入試は面接あり)。

Taisei Girls' Interview

● 単通科 2 年 O.A さん 常陸大宮市立第二中学校出身



私の夢は、介護士になるこ と。社会の高齢化が進ん でいくなか、少しでも社 会に貢献できるように、 高校生のうちから様々な 知識を学びたいと思って 大成女子高校に入学しま

した。広い図書館や学習支援 センターなど、施設が整っているのも魅力的 でしたね。介護に関する勉強はもちろん、授

業で教わる礼儀や作法もしっかり身につけら

れるように頑張っていきたいと思います。

茨城女子短期大学学園祭「撫子祭」 $10/31(\pm) 10:00\sim$

茨城女子短期大学キャンパスにて TEL. 029-298-0596

茨城女子短期大学

大成女子高校の姉妹校です。日本のことばや文学を中心に 学びながら、身体を用いた表現なども含め、豊かな表現力 と就職にも有利な高いコミュニケーション能力を習得する 「表現文化学科」と、保育士資格と幼稚園教諭二種免許状 が2年間で取得できる「保育科」があり、大成女子高校を卒 業した生徒は、優先的に進学できます。高校時代に一定以 上の成績だと、入学金が免除になるシステムもあります。







大成オリジナルの授業 「キャリアデザイン」

普通科では、2016年度よりオリジナルの授業「キャリアデザイ ン」がスタートします。「総合的な学習の時間」と合わせ、1年次 に週2時間、2年次に週3時間、3年次に週2時間の授業の中 で、みなさんの将来の生き方「キャリア」を、選ぶ力と実現する 力を身につけていきます。

↑ キャリアデザイン I (1年次)

全員が同じプログラムで、キャリア設計の仕方と考え方の基礎を学びます。手帳を活用したスケジュール管理を学びそれを習 慣化することで、時間の使い方がうまくなり、計画を立てる力と実行する力が身につきます。また、社会で活躍している女性と のディスカッションを通して、働くことの意味を理解したり、生き方の目標とも言える「ロールモデル」を見つけます。全員が行 うインターンシップ(職業体験学習)では、仕事の魅力を身をもって理解するとともに、自分が目標とする仕事に本当に向いて いるかどうか、適性を確認します。

↑ キャリアデザインⅡ (2・3年次)

5つの分野の中から希望で1つを選択し、2年間続けて学習します。

こども園・幼稚園・保育所での実習、保育技術検定合格に向けての学 習、読み聞かせ・紙芝居・人形劇などの実習を行い発表会を実施

病院での体験実習、医療職についてのガイダンス、救命法講習

秘書検定合格に向けての学習を通し社会人としての常識を習得、ホラ ル・ブライダル業、高齢者施設などでの体験実習

マンガの基本技術の実習、コンクールへの出品と作品集制作

地域の魅力を再発見するフィールドワーク、茨城の産品を使った商品開 発プロジェクト(現在の探究部地域デザイン班の活動を、2017年度よ り授業として行います。下の記事を参照ください。)



探究部地域デザイン班 「ほしいも新商品アイデア発表会」

今年度発足した部活動、探究部地域デザイン班は、茨城県の地域 ブランド調査2年連続最下位を返上すべく、活動を行っています その名も、女子高生による「ほしいもゼロイチ大作戦」。地元のほ しいも業者さんらからなる「ほしいも学校」のご協力と、東京大学 発で高校生へのイノベーション教育を行う団体「i.club」のご指導 をいただきながら、茨城の魅力を全国に発信していきます。茨城 の特産品である「ほしいも」を題材に、女子高生のアイデアでOb ら1を生み出す、新商品開発のプロジェクトです。

7月30日、ひたちなか商工会議所で、アイデア発表会を開催しま した。商工会、ほしいも生産者、製菓業者の方などを前に、自分た ちで考えたほしいも新商品のアイデアをプレゼンしました。



「ほしいもについて探究を始めてから、まだ3ヶ月 という時間しか経っていませんが、私たちがほしい もの魅力を考えていく中で、地域における魅力を たくさん再発見することができました。今回発表し たアイデアには多くの改善が必要かと思います が、ぜひカタチにし、地元の魅力を全国に伝えたい と思っています。」



●かじってびっくり!「まんまるまるぼしだいふく」

(川本李音、蓮見彩奈、軍司優花) ●辛いじゃん?甘いじゃん?「ほしいもじゃん!」 (本柳はるか、吉岡日菜子、井口ほのか、木村帆乃夏) ●新ほしいも習慣「茨城のごろごろほしいもソース」 (小島奈々、鶴町杏香、菊田あや)

●茨城の誇りを取り戻せ!!「茨城ほしいもグラノーラ」 (井坂飛佳利, 滝田叶美, 丁藤瀬奈, 桑原中姫) ●うまかっぺ!女子高生のミカタ!「ほしいも焼きドーナツ」

(松浦日菜、中村真子、岡美佑、片田芽衣)







旨護科戴帽式

6月3日、多数のお客さまのご臨席のもと、看護科3年生(12回生)の戴帽式を実施しました

戴帽式は、一定期間看護の基礎を学んだ者が看護師になるにふさわしいと認められ、また、看護を職業として選んでいくという決意を再確認するための区切りとして行います。48人の戴帽生は、ナイチンゲール像の灯火を分かち合った後、自分たちで考えた「戴帽生決意」を唱和し、決意を新たにしました。

平成27年度 戴帽生決意

私たち12回生は、全ての方々に感謝し、ここに誓います。 私たちは、看護を行う者として、倫理観を育み、初心と素直

さを忘れず、学びの心を持ち続けます。

個人情報を保護し、安心·安全な環境づくりに努めます。 私たちは命の重さや尊さ、責任を自覚し、笑顔で患者様と

たくさんの出会いの中で、人との関わりを大切にし、豊かな 人間性を身につけます。

より良い信頼関係を築き、個別性のある看護を行います。 この誓いを胸に、私たち48名は、互いを高めあい、看護の 道を歩んでいきます。









写真 有限会社

$_{_{\setminus}}$ ご参加ありがとうございました!/

中学生体験学習

7月24日・25日・26日の3日間、約1000名の中学生と保護者の方々に ご来場いただきました。学科・コースを生かした14の講座に参加してくだ さった方の声をお届けします。





参加してくださった方の感想。

先輩方が優しく、楽しい体験ができました。

生徒や先生、思っていた以上におもしろくてびっくりしました。

暑かったので、アイスのサービスはとても嬉しかったです。

ナース服を着て写真を撮ってもらえたのがとても貴重でした。

講座の内容が豊富だったので、充実した時間を過ごすことができました。

パステルを使うのが難しかったですが、楽しくできました。

ガラスにいろいろな液体をかけたら鏡になってびっくりしました。

初めてお茶を立て、茶道の作法がよくわかりました。

施設がとても充実していて、雰囲気も良かったです。



卓球部 インターハイ出場!(2年連続)

私たち卓球部は、8月11日から滋賀県立体育館で行われた全国高校卓球大会(インターハイ)に出場しました。 ダブルスには菊池・安藤のペアが出場し、1回戦は地元滋賀県代表の大津商業高校ペアに勝利、2回戦は愛知県代表、愛知みずほ大学瑞穂高校のペアに、苦しみながらも勝利しました。3回戦では、山口県代表、岩国商業高校のペアに惜しくも敗れましたが、茨城県勢として一番良い成績を収めることができました。

シングルスに出場した菊池は、1・2回戦を順調に勝ち上がりました。3回戦ではシード選手である長野県代表の松商学園高校の選手に敗れましたが、昨年度は1回戦で敗退だったので、大きく成績を伸ばすことができました。 猛暑の中で行われた大会でしたが、昨年度よりダブルス・

猛暑の中で行われた大会でしたが、昨年度よりダブルスシングルスとも上位まで勝ち上がることができました。



ボレー部 書高バレーに向かって練習中!

私たちバレーボール部は、全日本バレーボール高等学校選手権大会(春高バレー)茨城県予選会優勝を目標に、部員24名、厳しい練習に取り組みながら、明るく元気に過ごしています。

今年度は8月7日~10日に北海道ニセコ町で行われた「第4回ニセコカップ」に出場しました。結果は3位でしたが、北海道をはじめ、全国のチームとの対戦・交流をしました。また、ニセコの自然豊かな涼しい環境での生活や新鮮な食材を使ったおいしい食事など、とても貴重な経験となりました。

私たちがこのような活動ができるのも、学校をはじめ支援 してくださる皆様のおかげです。これからも感謝の気持ち を忘れず、より一層努力していきたいです。



吹奏楽部 県代表として東関東大会出場! (7年連続)

私たち吹奏楽部は108人という大家族で今年はスタートを切りました。 部訓である「心から心へ」をモットーに私たちの演奏を聴いていただける全 ての方の"心"に響くような音楽をつくりあげています。

8月8日、茨城県民文化センターで行われた第55回茨城県吹奏楽コンクール高校A部門において金賞を受賞し、茨城県代表として推薦状を頂くことができました。9月5日には東関東吹奏楽コンクールにおいて、3年ぶりに銀賞を頂くことができました。今年の夏に、この大家族で過ごした時間はかけがえのない宝物です。

7月11日に、宮城県仙台市にある聖ウルスラ学院英智高等学校吹奏楽部とジョイントコンサートを行い、2日目には仙台市内にある中学校2校ともコンサートを開催しました。全国バンドでもある高校と演奏ができたことは、私たちにとって貴重なものとなりました。昨年に引き続き、遠征を通してたくさんの方に音楽で巡り会えたこと、とても幸せに思います。

今年のテーマでもある「瞬」〜煌めく瞬間に想いを込めて〜のように、一瞬一瞬を大切にし、輝き続けたいです。

3年 部長 檜山花実



写真 株式会社フォトライフ